



あなたの「見える」をみんなの安心に

撮影者 磯 真査彦氏

エコモットはIoTを通じて  
より安心な社会の実現に貢献します

# 2022年8月期 第2四半期決算説明資料



© Ecomott, Inc. ALL RIGHTS RESERVED

証券コード：3987



エコモット株式会社

2022年4月14日

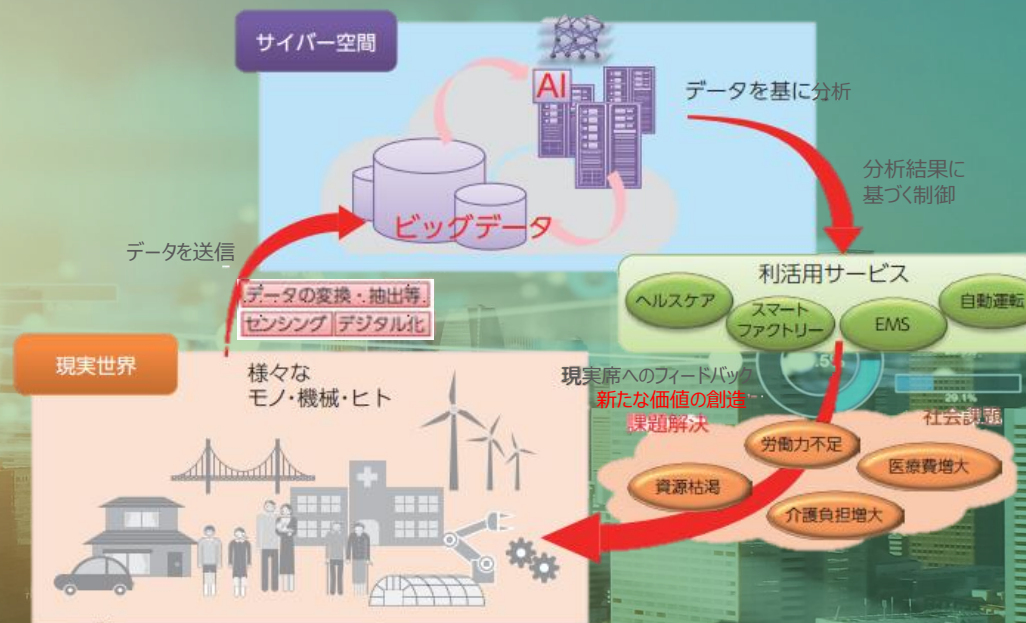
## 創業以来、一貫してIoTインテグレーション専門プロバイダーとしてソリューションを提供

### IoTとは

Internet of Thingsの略で「モノのインターネット化」と訳され「あらゆるモノ」をインターネットに接続、データ収集により「現状の見える化」を実現すること

IoTで収集したデータをクラウド上に蓄積(ビッグデータ化)し統計解析、人工知能(AI)等の分析手法を活用してデータを知識に変え、サイバー空間から現実世界にフィードバックすることで効率化、高速化、安心・安全を提供

当社が提供してきた  
IoT

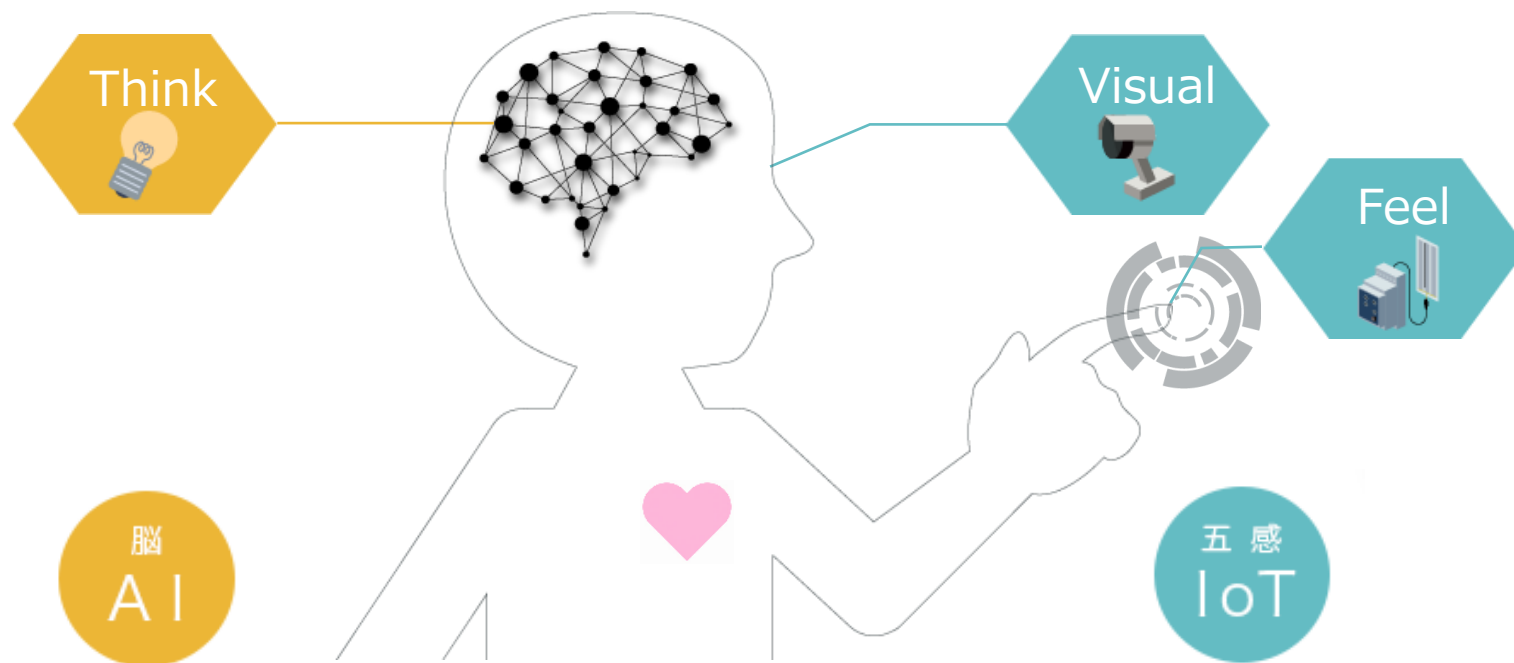


(出典) 総務省「平成28年版 情報通信白書」

## データを収集・分析し現実世界にフィードバックするサービスを提供し続け、課題の解決を実現

# 未来の常識を創る

～IoT x AI を活用し、社会の課題を解決するリーディングカンパニーを目指す～



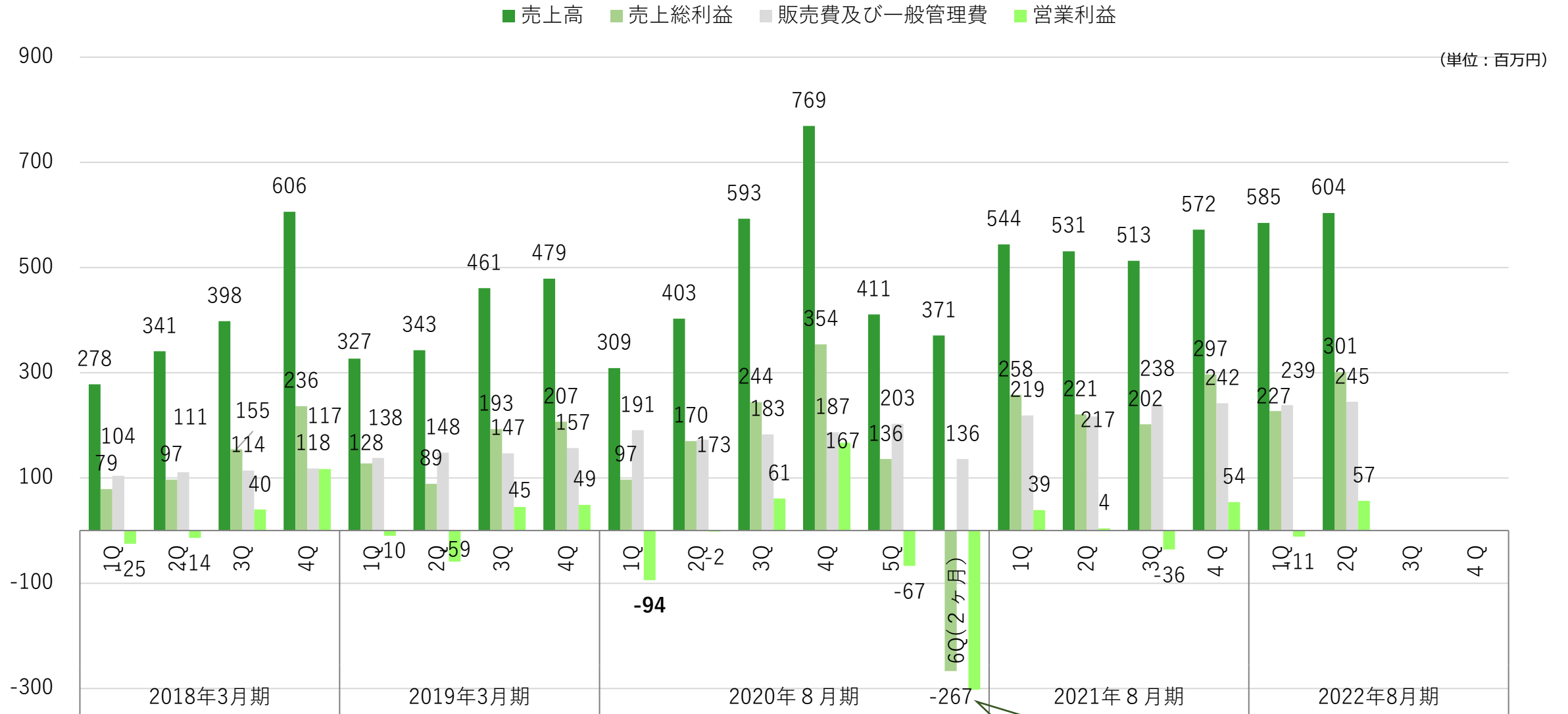
# アジェンダ

- 1. 第2四半期決算概要**
2. 事業運営の進捗状況
3. Appendix

- 前年実績比はインテグレーションソリューションの伸張によって売上・売上総利益は増加。一方でコンストラクションソリューションおよびモニタリングソリューションの不振によって売上・営業利益ともに計画未達となった

(単位：百万円)

	2021年8月期 2Q実績	2022年8月期 2Q実績	対前年実績比 (%)	当初計画	対計画比 (%)
売上高	1,075	1,188	+112 (+10.5%)	1,348	△160 (△11.9%)
売上総利益	480	528	+47 (+10.0%)	684	△155 (△22.8%)
(売上総利益率)	(44.7%)	(44.5%)	△0.2pt	(50.8%)	△6.3pt
営業利益	43	45	+1 (+3.3%)	98	△52 (△53.8%)
(営業利益率)	(4.1%)	(3.8%)	△0.3pt	(7.3%)	△3.5pt
純利益	22	37	14 (65.9%)	69	△32 (△46.4%)
(純利益率)	(2.1%)	(3.1%)	1.0pt	(5.1%)	△2.0pt



棚卸資産評価損  
412百万円を含む

- 下記ソリューション別売上高増減要因を参照

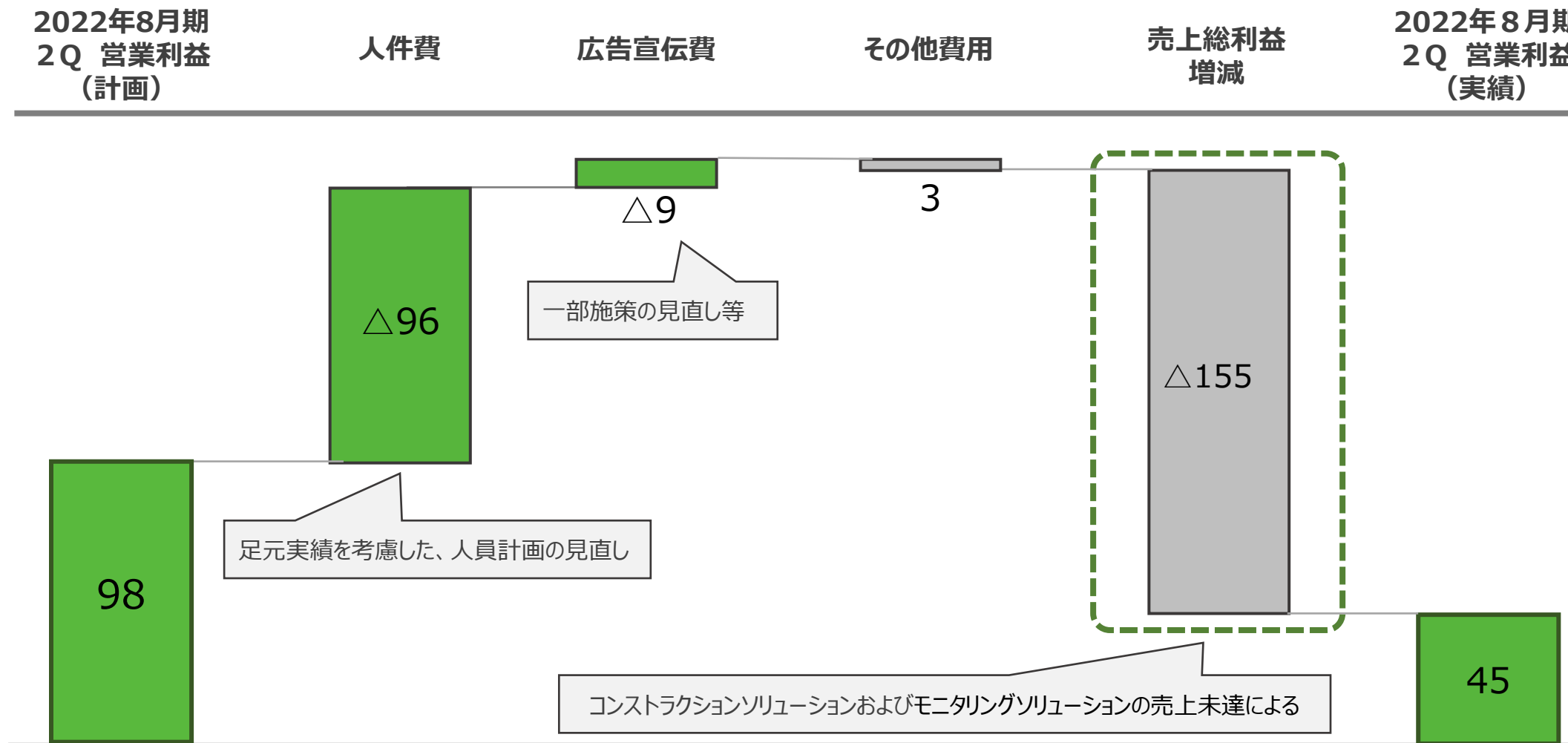
(単位：百万円)

	2021年8月期 2Q実績	2022年8月期 2Q実績	対前年実績比 (%)	当初計画	対計画比 (%)	ソリューション別売上高増減要因
インテグレーション ソリューション	98	281	+183 (+185.1%)	288	△6 (△2.3%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>KDDIチャンネルにおける計画達成率は130%を超える結果となったものの、他チャンネルでの案件積上げが伸び悩み、対計画でマイナス</li> </ul>
コンストラクション ソリューション	582	558	△24 (△4.2%)	666	△107 (△16.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>GIレポートの導入現場数が前年同期比で28%の増加と、顧客基盤の拡大は堅調に推移した一方で、開発案件の受注が伸び悩み対計画でマイナス</li> </ul>
モニタリング ソリューション	187	179	△8 (△4.3%)	228	△48 (△21.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠隔監視料としてのストック売上比率が高くなった</li> <li>フロー売上に関しては、子会社が案件獲得に苦戦し対計画でマイナス</li> </ul>
モビリティサービス	206	169	△37 (△18.2%)	166	+3 (+2.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>3Gサービス終了を見据えた3G端末の解約が進み、ストック売上の積上げが伸び悩んだが、大型チャンネルの不調を他チャンネルでリカバーし対計画でプラス</li> </ul>
計	1,075	1,188	+112 (+10.5%)	1,348	△160 (△11.9%)	-

# 営業利益増減分析（対計画）

- 人件費を筆頭に販管費は抑制されているものの、各ソリューションの売上総利益が不足。結果として、営業利益45百万円の着地となった

（単位：百万円）

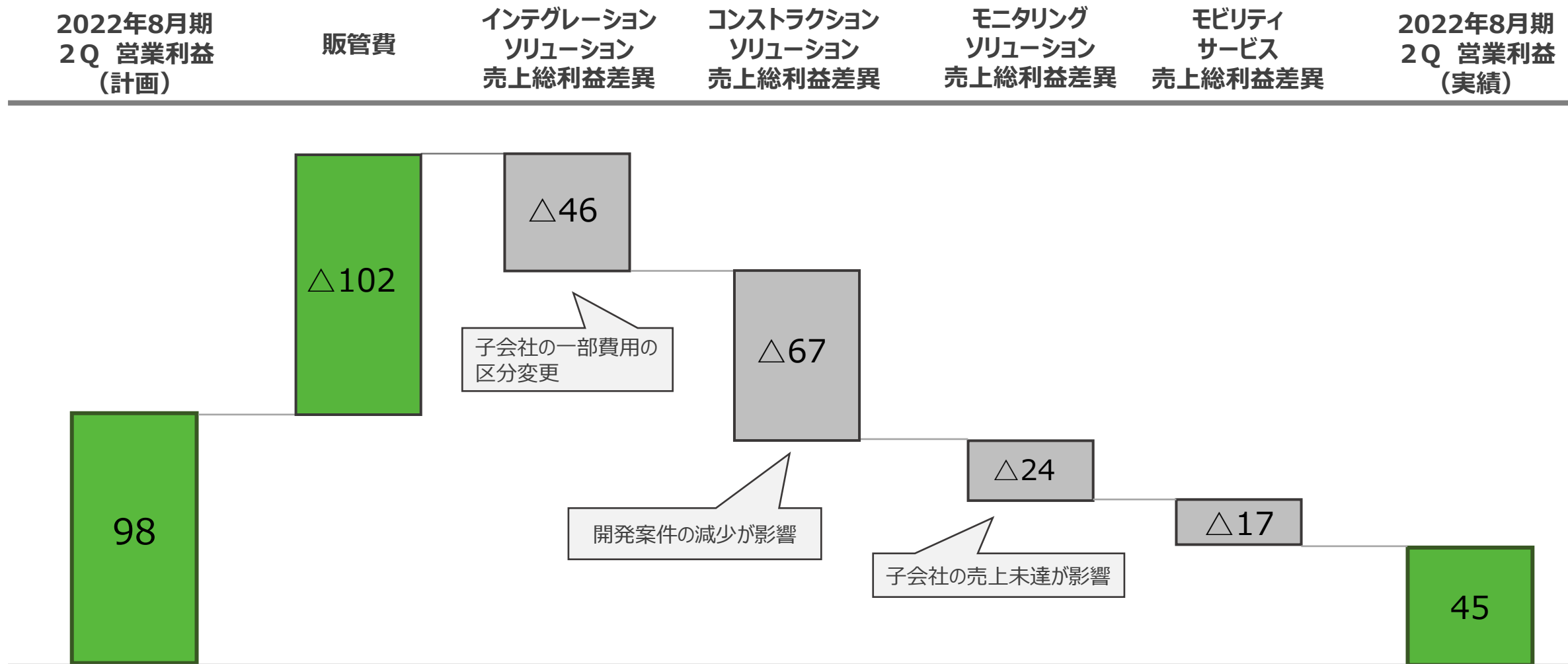




# 営業利益増減分析（ソリューション別差異分析）

- 販管費は抑制されているものの、主に売上高の不足が売上総利益のショートに直結。結果として、営業利益45百万円の着地となった。

（単位：百万円）



- 主に有利子負債の返済等により現預金は減少したものの、当期純利益の計上によって自己資本比率はアップ

(単位：百万円)

	2021年8月期 (2021年8月31日)	2022年8月期 2Q (2022年2月28日)	増減
流動資産	1,651	<b>1,515</b>	△136
(現金及び預金)	742	<b>594</b>	△147
固定資産	311	<b>349</b>	+38
総資産	1,963	<b>1,865</b>	△98
有利子負債	492	<b>364</b>	△127
自己資本	1,075	<b>1,112</b>	37
自己資本比率 (%)	54.8%	<b>59.7%</b>	4.9pt

- 税金等調整前当期純利益の計上、たな卸資産の減少等によって営業CFはプラスを計上したものの、敷金の差入による支出、長期借入金返済による支出等によって現預金は146百万円減少

(単位：百万円)

	2021年8月期 2 Q (2021年2月28日)	2022年8月期 2 Q (2022年2月28日)	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	154	38	△115
うち、たな卸資産の増加額	9	29	19
投資活動による キャッシュ・フロー	15	△56	△72
財務活動による キャッシュ・フロー	△79	△127	△48
現金及び現金同等物の 増減額	90	△146	△236

# アジェンダ

1. 第2四半期決算概要
- 2. 事業運営の進捗状況**
3. Appendix

- KDDIとの営業活動は順調に進行し、当第2四半期におけるKDDIチャネルは対計画で133%の着地となった

## 【AIT-200】

混雑状況モニタリングソリューション専用デバイスとして  
ピープルカウント機能搭載のAIカメラを開発。



IoTパッケージ製品を  
共同開発



KDDI IoTクラウド  
Standard サーマルカメラ  
パッケージ



KDDI IoTクラウド  
Standard 換気促進パッ  
ッケージ



KDDI IoTクラウド  
Standard 監視カメラパ  
ッケージ



KDDI IoTクラウド  
Standard 温湿度パッケ  
ージ



KDDI IoTクラウド  
Standard 位置情報パッ  
ッケージ『こころート』



KDDI IoTクラウド  
Standard 混雑可視化パ  
ッケージ

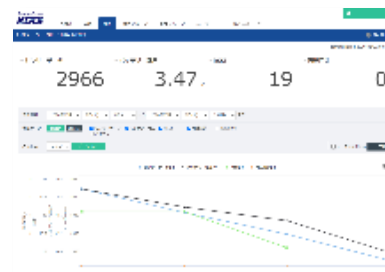


KDDI IoTクラウド  
Standard エッジAIカメ  
ラパッケージ

KDDI ICS  
お客様向けにカスタマイズ

## KDDI IoTクラウド Standard

お客様の管理しやすい画面、サマリービューや地図表示、  
演算機能、図面を取り込み、値をプロットする機能など、  
お客様の要望に応じて、カスタマイズを行っている



専用デバイスの開発→ファームウェア→アプリケーションまでを一気通貫。エコモットの強みを生かし、お客様のIoT案件を共同で受注

大規模IoTインテグレーション事業の共同受注

製造業A社向け

エネルギー設備  
モニタリングシステム

航空会社B社向け

遠隔作業  
支援システム

鉄道会社C社向け

点検機材  
置忘れ検知システム

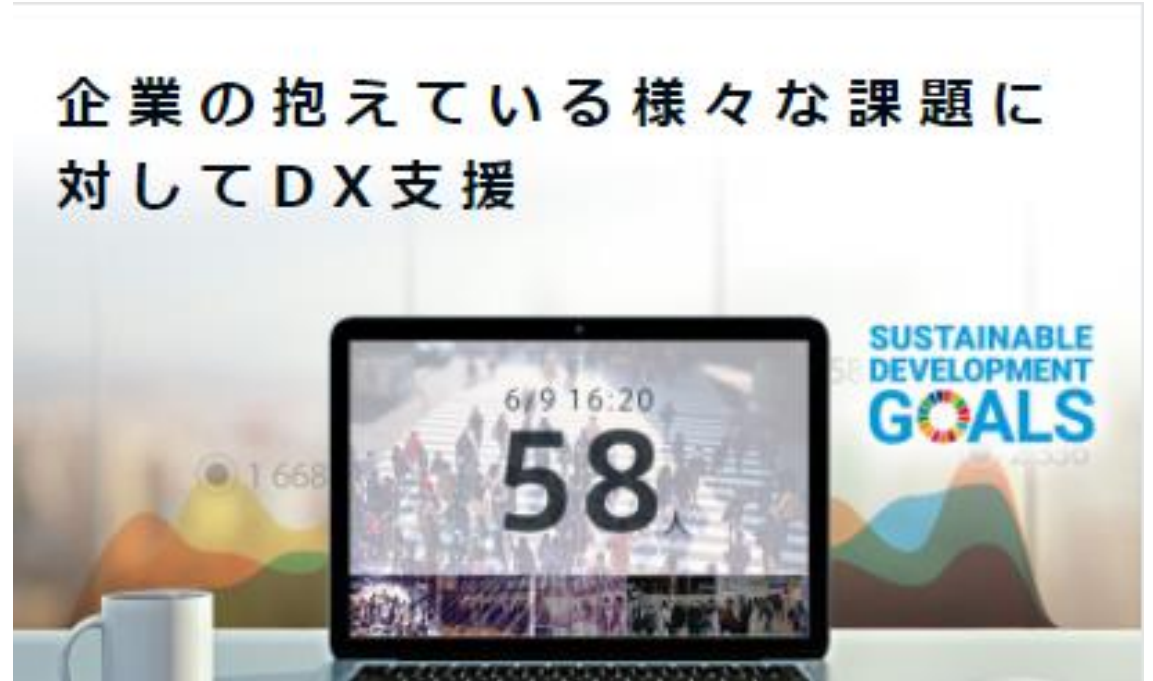
and More

NOW  
Under  
Construction

- AI x IoTのソリューション企画力・開発力を生かし、スポーツ大会運営会社をDX化で支援。ポストコロナを見据え、社会に貢献するソリューション開発を強化



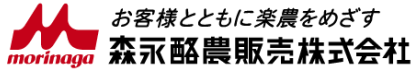
オンライン型マラソン大会の開催・運営が可能なアプリ。  
ランナーはアプリ上で大会参加、ランニングの計測が可能。



エコモットは今後も中小企業との連携を強めDX化を支援することでさらに地域に貢献する

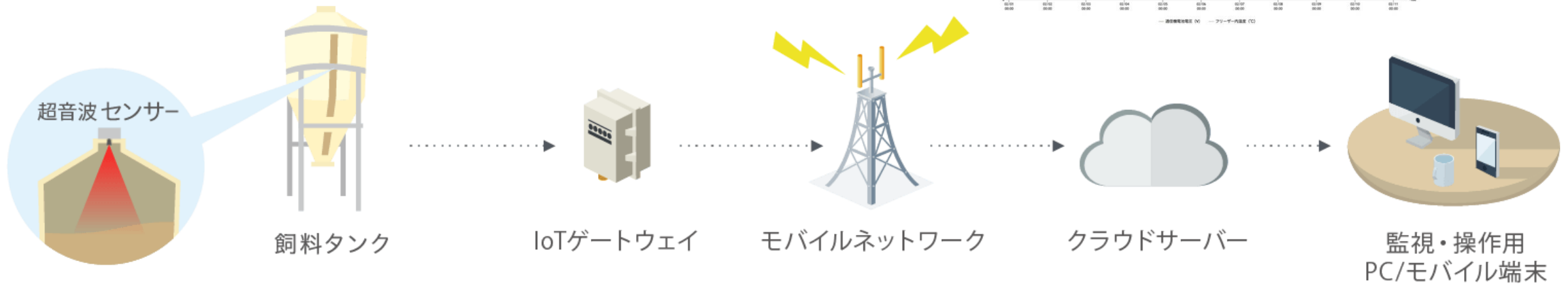
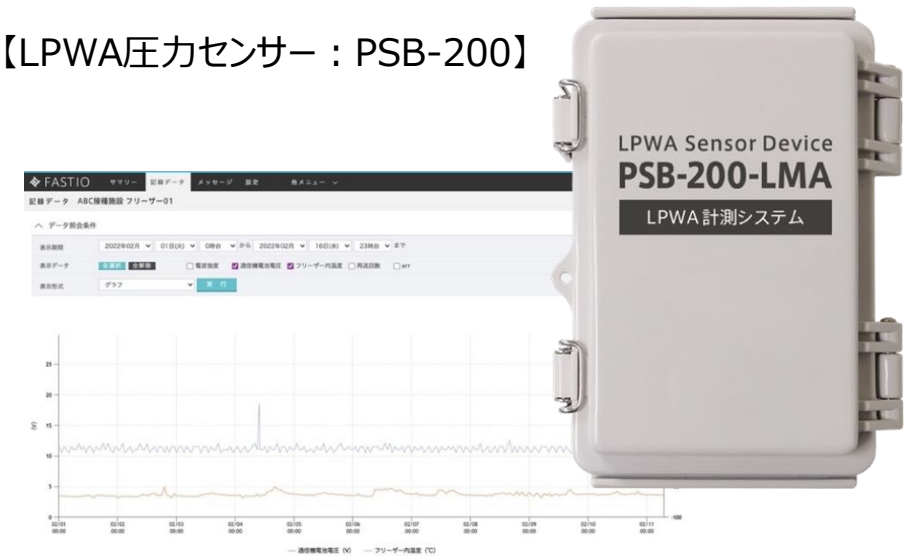
当社としてのネイティブアプリケーション開発にも着手し、社会貢献度の高いソリューション開発を続ける

- 日立ソリューションズ東日本、森永酪農販売との協業により、飼料タンク残量監視の実証実験を開始。LPWA圧力センサーの応用により、飼料流通の効率化に貢献



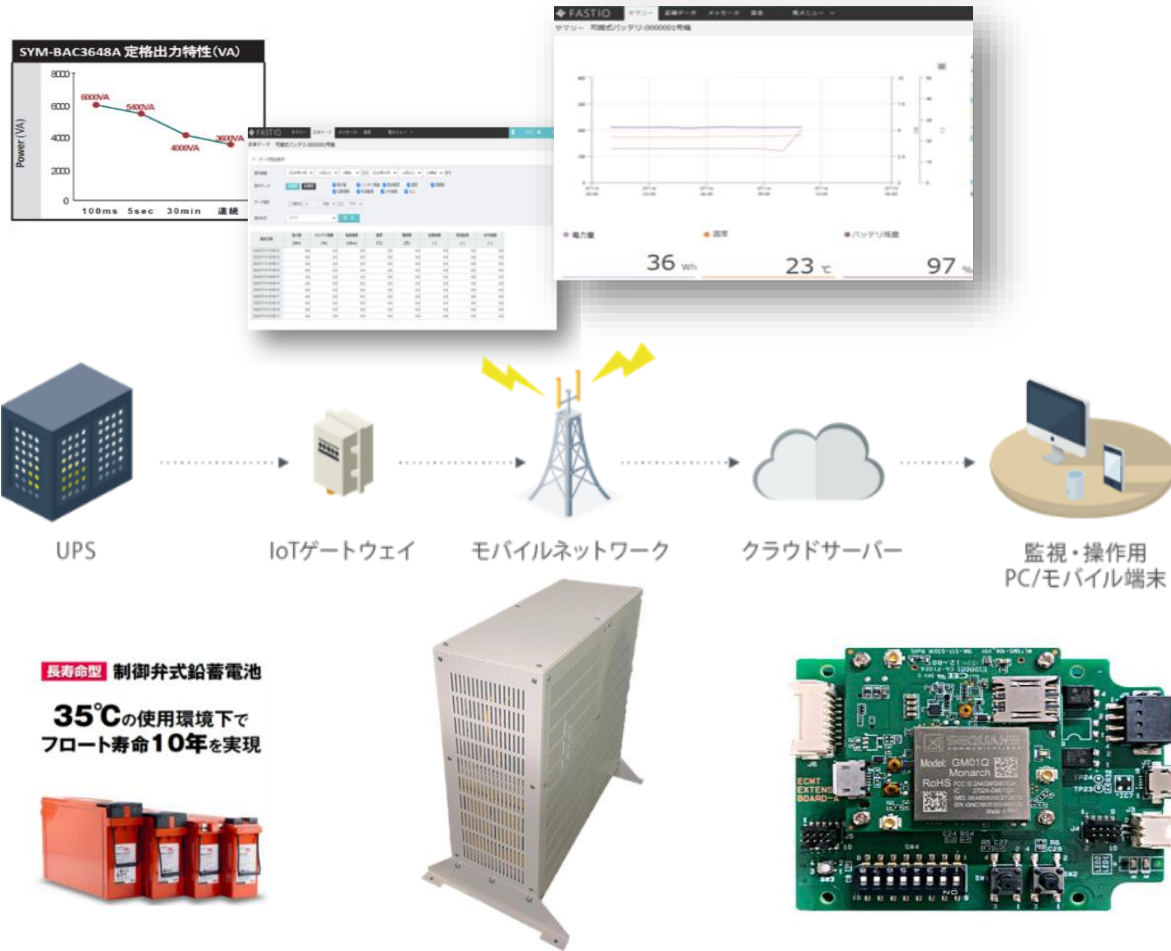
電力/ガス分野等における地図情報システム構築技術を活用し、IoT端末情報を地図上で連携させ、最適な飼料配送計画及び配送ルートの手配までをワンストップで実現。計測データの解析も行い、酪農SCM(製造/販売/流通)のDX化に向けた可能性についての検討も行う。

【LPWA圧力センサー：PSB-200】

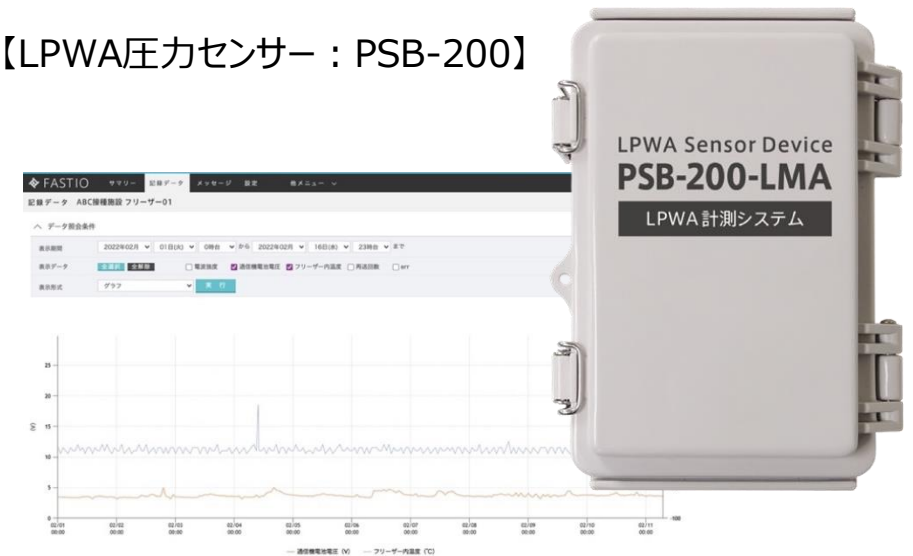


農林水産省が、飼料流通の課題としている「飼料発注の受付期限を超えた直前の発注」をIoTで解決

- インフラテック事業を展開するベシス株式会社と、新型コロナウイルス用フリーザー対応型IoT無停電電源装置（UPS）の全国自治体への設置を開始



【LPWA圧力センサー：PSB-200】



ベシスとの共同プロジェクトにより、IoT無停電電源装置および温度センサーの全国への普及を加速



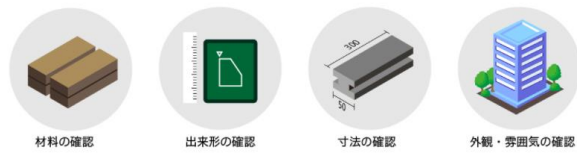
- 政府は、EV普及のために2030年までに充電インフラ15万基設置という目標を掲げ、その支援も活発化。追い風の中EV充電スタンド販売の推進をより強化し、顧客満足度の向上を図ると共に政府目標の達成に貢献する



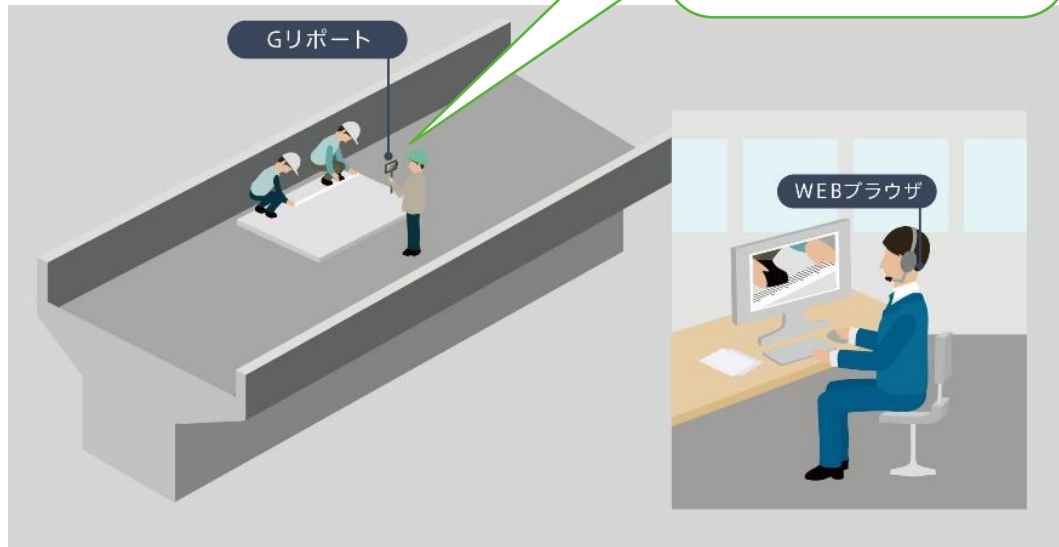
駐車場に充電器を設置しアプリ登録のみで利用が可能に。利用者はアプリからEVスタンドを予約して充電と支払いが行える。充電器のデータはすべてクラウドで管理されており、管理者は常に使用料を把握できる

EV充電スタンドの販売により、成熟市場であった遠隔監視サービス事業の底上げを図り、ストック収益基盤をより盤石なものに

- Gリポートが依然好調。令和4年度から遠隔臨場を本実施に移行するとして国土交通省の発表が当該市場の追い風に。外付けカメラオプションの追加も相まって、活用シーンの更なる拡大を目指す



・材料の確認 ・出来形の確認 ・外観・雰囲気の確認  
 ・寸法（高さ、長さ、幅、厚さ、数、色、サイズなど）の確認



受注者が施工現場で撮影した映像を、発注者が事務所等でリアルタイムに確認  
 移動時間や立会調整時間の削減に寄与



【ウェアラブルカメラ接続に対応】



国土交通省策定「建設現場における遠隔臨場に関する実施要領(案)」の仕様を満たし、現場と隔地の円滑な相互コミュニケーションを実現

# アジェンダ

1. 第2四半期決算概要
2. 事業運営の進捗状況
3. Appendix



社名	エコモット株式会社
代表者	代表取締役 入澤 拓也
設立	2007年2月（決算期：8月）
資本金	6億1,529万（2021年8月末時点）
本所在地	北海道札幌市中央区北1条東2丁目5-2 札幌泉第一ビル1F
営業所	札幌・東京・青森・仙台・北信越 東海・関西・中四国・九州
従業員	154名（2021年8月末時点、連結）
事業概要	IoTインテグレーション事業

2017年6月21日 札幌証券取引所アンビシャス上場

2018年6月22日 東京証券取引所マザーズ(現グロース)上場

2019年1月15日 KDDI株式会社と資本業務提携

## 企業理念

# 未来の常識を創る

## コーポレートスローガン

# あなたの「見える」をみんなの安心に。



- 創業以来、一貫してIoTインテグレーション専門プロバイダーとしてソリューションを提供

提供スタイル・ソリューション分類		プラットフォーム・パッケージサービス
IoT インテグレーション事業	<b>IoTプラットフォームをベースとしたSIによるソリューション</b> 顧客ニーズに合わせて的確にIoT導入を支援	IoTデータコレクト プラットフォーム <b>FASTIO</b>
	<b>パッケージサービスを中心としたソリューション</b>	<b>モニタリング ソリューション</b> 遠隔でのカメラ監視によるソリューションを提供  融雪システム遠隔監視 ソリューション <b>ゆりもっと</b>
		<b>コンストラクション ソリューション</b> 工事現場の「安全管理」「生産性向上」 「作業精度向上」等の 総合情報化ソリューションを提供  建設情報化施工支援 ソリューション <b>現場ロイド</b>
		<b>モビリティサービス</b> GPS技術を活用したソリューションを提供  交通事故削減 ソリューション <b>Pdrive</b>



IoTデータコレクトプラットフォーム「FASTIO」により、センシングからデータの蓄積・分析フィードバックまでをワンストップで提供することで、お客様のDXを支援

クラウド環境

データ蓄積 ～「クラウド」で集めたデータを蓄積。ダッシュボード閲覧～

### アプリケーション



収集データの閲覧や設備の遠隔制御、位置情報の確認などのアプリケーション群

データ解析 ～集めたデータをAIで解析し、現実世界へフィードバック～



多種多様な学習済みAIを活用し、最適なAIを選定。また、自社のデータサイエンティストによるオリジナルのアルゴリズムも研究開発。

現実世界

データ収集 ～「センサー」でモノから情報を取得し、クラウド環境に送信～

### ゲートウェイデバイス

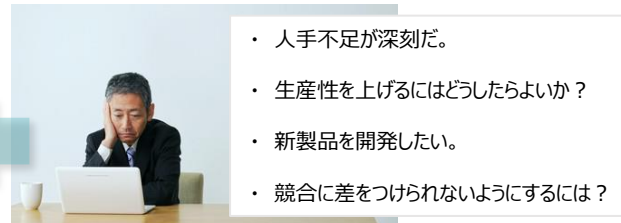


多様なニーズに対応する自社開発の産業用IoT通信デバイス

### FASTIO LINK

接続実績のある豊富なセンサー・パートナープログラム「FASTIO LINK」

### 【企業が抱えている様々な課題に対してDX支援】



- ・ 人手不足が深刻だ。
- ・ 生産性を上げるにはどうしたらよいか？
- ・ 新製品を開発したい。
- ・ 競合に差をつけられないようにするには？

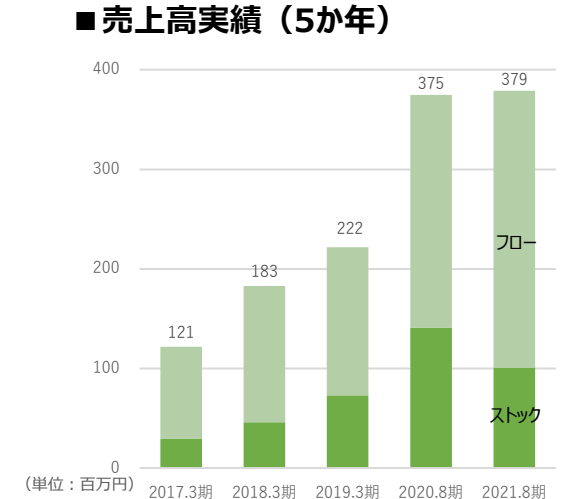
課題

解決

### ■ ICS稼働実績



### ■ 売上高実績 (5か年)



### ■ サービス事例

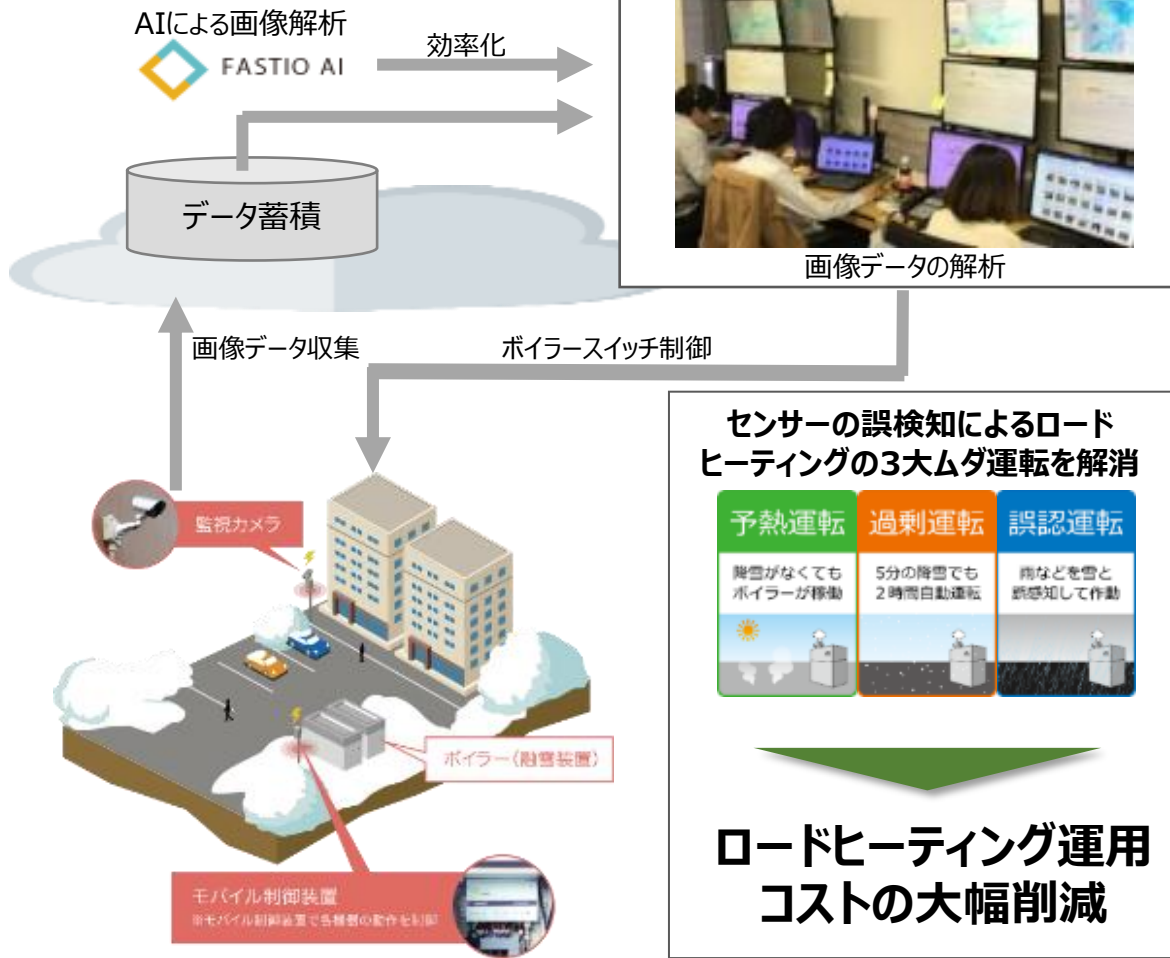
新型コロナワクチンの保管用フリーザー対応 無停電電源装置

LPWA通信の採用により、低消費電力化と通信料の低価格化を実現。設置も簡便なため、災害時におけるフリーザー温度管理およびバッテリー状態の遠隔管理にも非常に適している

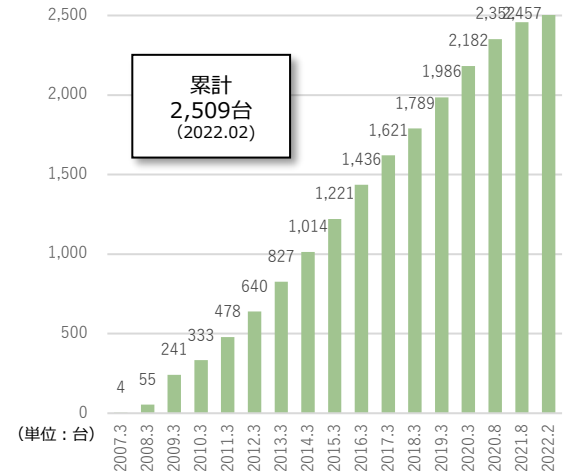


創業事業として融雪システム遠隔制御代行サービス「ゆりもっと」を提供。北海道・北東北を中心に2,500台以上設置し、冬期間の大幅な省エネルギーを実現

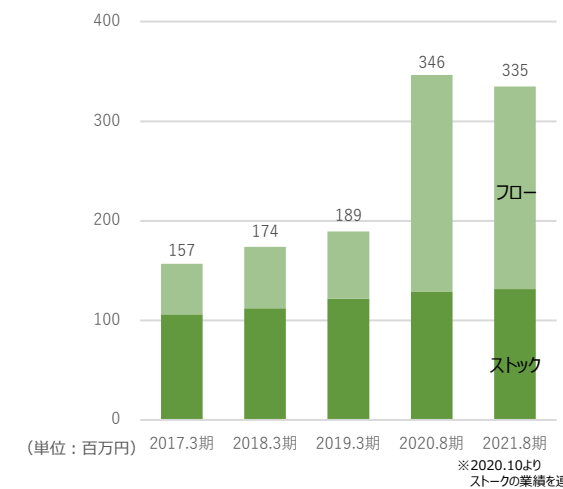
## ■ サービスイメージ



## ■ 設置実績



## ■ 売上高実績 (5か年)



## ■ 導入事例

札幌市西区賃貸マンションへの導入

- 融雪面積：1,116㎡
- 設備状況：融雪ボイラー8台

**1シーズン平均効果額  
1,414,800円**

導入後8シーズンで  
平均56%の削減効果

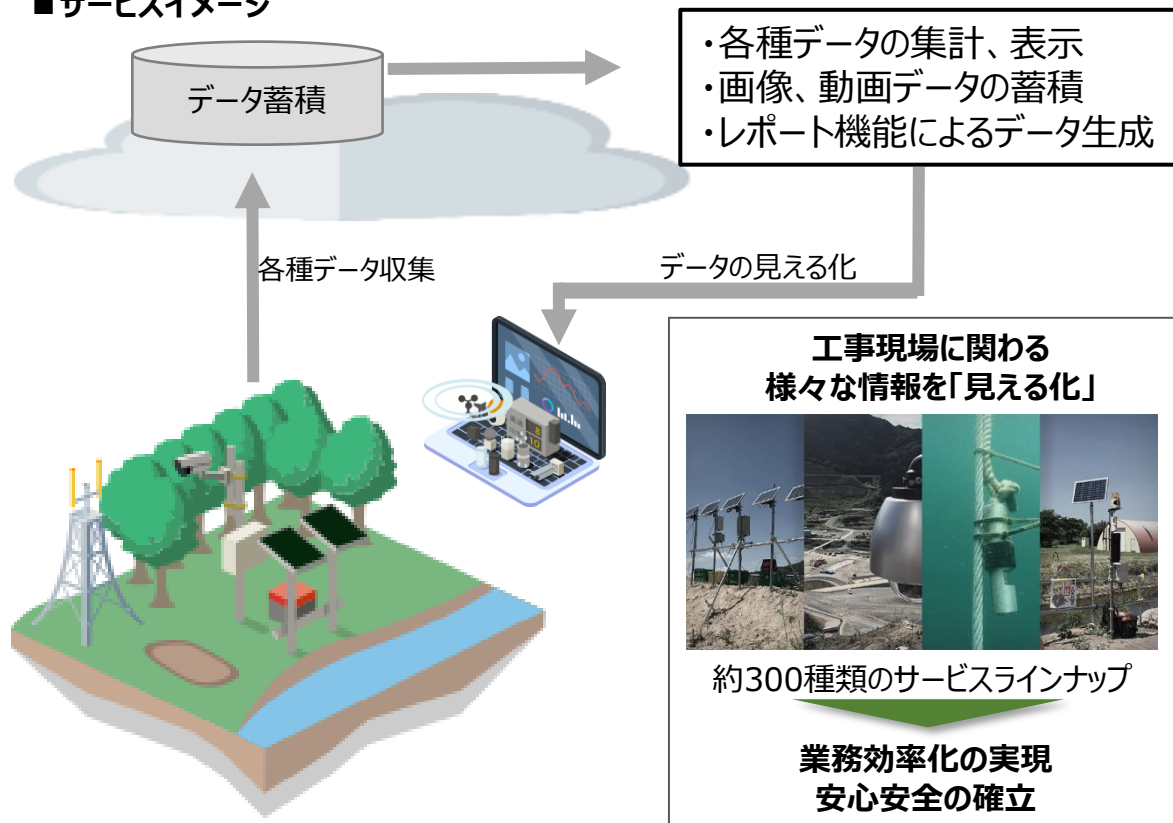






建設情報化施工支援ソリューション「現場ロイド」を2009年以来、13,000件を超える全国の工事現場への設置が進み、工事現場の安全性向上、業務効率化、品質向上に大きく貢献

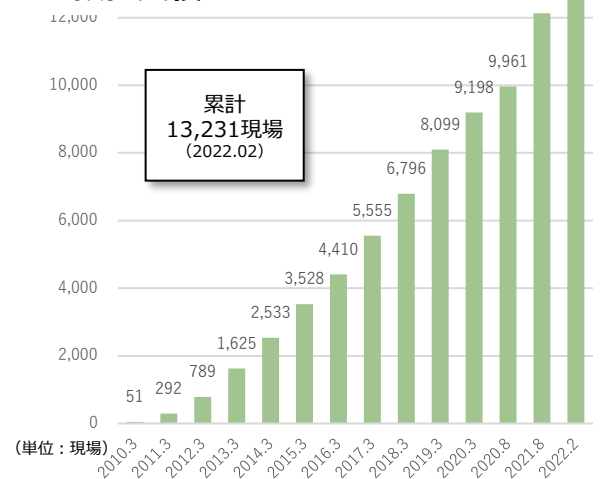
## ■ サービスイメージ



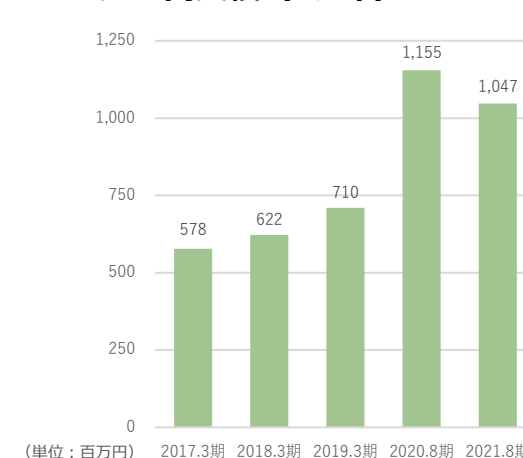
## (参考) NETIS (新技術情報提供システム) について

NETISとは、民間の有用な新技術を積極活用するための国土交通省のデータベースであり、総合評価落札方式にて、NETIS登録技術を提案した場合、加点対象となる現場ロイドでは4技術がNETIS登録されており、多くの公共事業にて導入されている

## ■ 設置実績



## ■ 売上高実績 (5か年)



## ■ サービス事例

### ・クラウドロガー (遠隔クラウド計測システム)

風速、雨量、水位など現場の様子を自動計測データはクラウド保存され、どこからでも確認可能。設定値に応じ警報装置と連動し安全対策を強化



### ・ミルモット (遠隔監視カメラシステム)

スマートフォン等で遠隔地から現場状況を動画監視可能。赤外線照射機能により夜間撮影対応し、ソーラーバッテリーでの運用可能



### ・おんどロイド (コンクリート養生温度管理システム)

厳寒期のコンクリート養生温度管理等に採用現場事務所は1キロ以上離れているが、リアルタイムにモニタリングすることができ、品質向上を実現



### ・Tbox (ワイヤレス警報検知システム)

赤外線センサー、衝撃検知センサーなど、現地の警報システムをモバイルネットワークで遠隔地でも検知できるよう、防犯・安全対策を強化

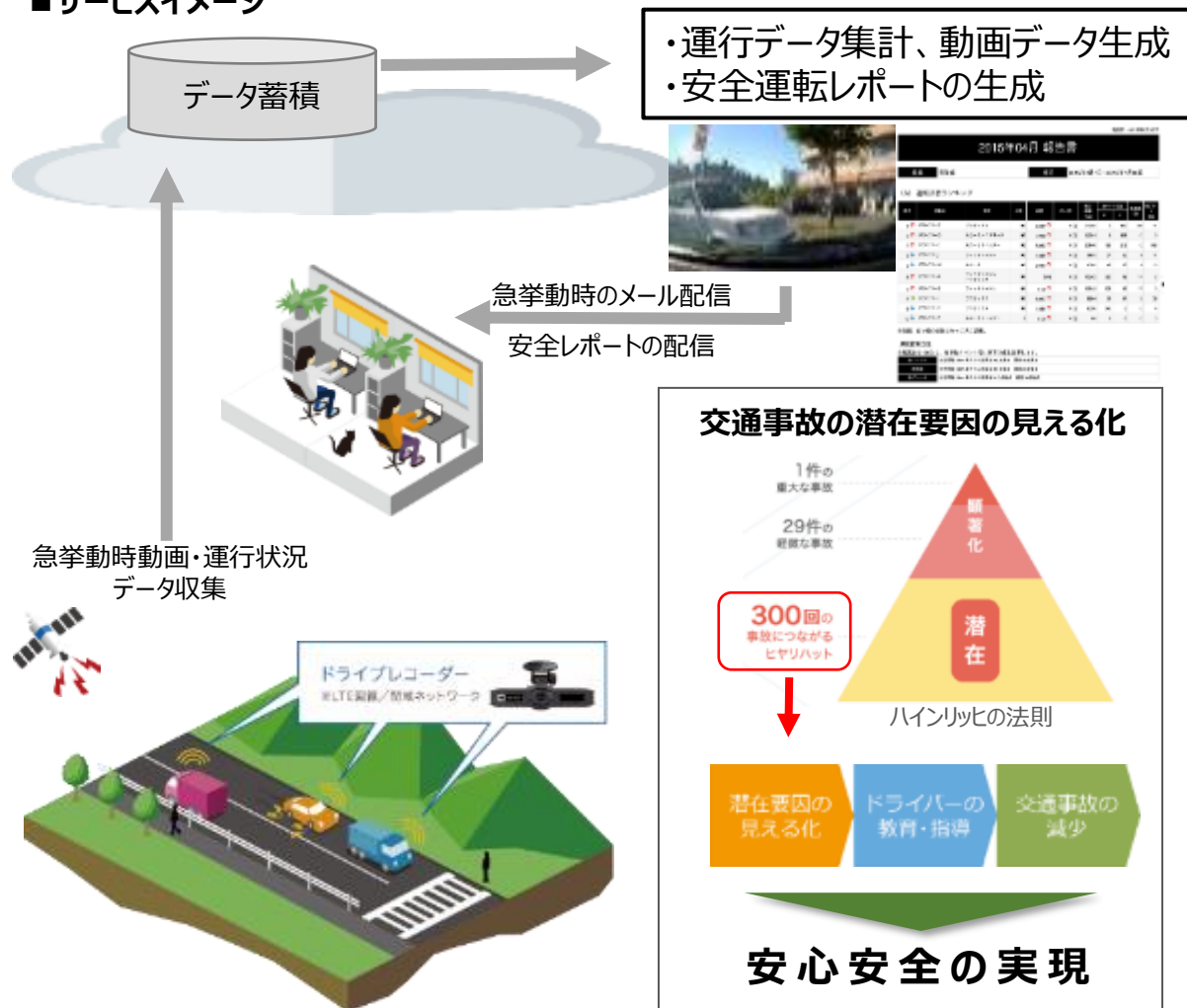


# 事業紹介：モビリティサービス

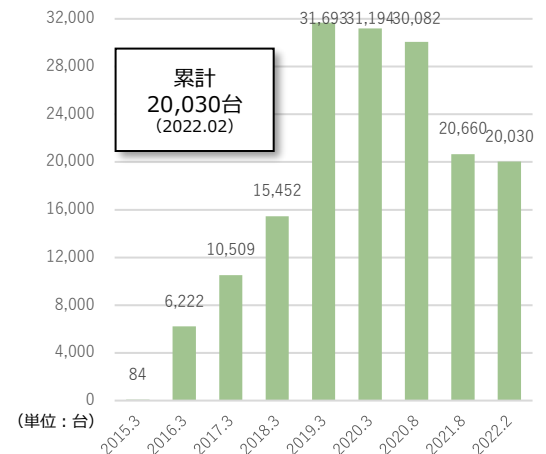


モバイル通信を搭載した高性能ドライブレコーダーを全国へ約2万台提供。導入により安全意識向上が事故の減少につながり、安心安全の実現へ貢献

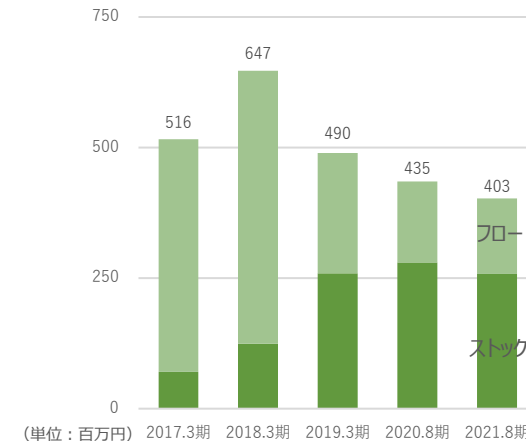
## ■ サービスイメージ



## ■ 設置実績

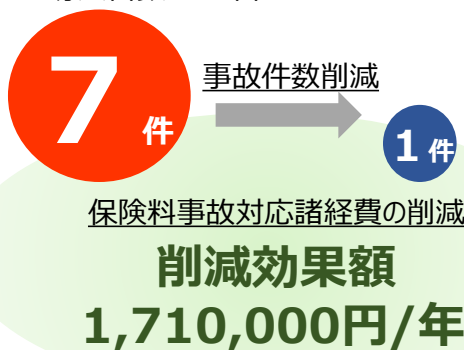


## ■ 売上高実績 (5か年)



## ■ 導入事例

札幌市 卸売業へ導入  
・導入台数：46台



## 月次ランキングによる評価

順位	ドライバー名	走行距離 (km)	事故件数	事故対応経費 (円)
1	ドライバーA	200.00	0	0.00
2	ドライバーB	2332.80	0	0.00
3	ドライバーC	2322.80	0	0.00
4	ドライバーD	211.80	0	0.00
5	ドライバーE	1420.90	0	0.00
6	ドライバーF	211.80	0	0.00
7	ドライバーG	209.80	0	0.00
8	ドライバーH	620.80	0	0.00
9	ドライバーI	802.20	0	0.00
10	ドライバーJ	415.50	0	0.00
11	ドライバーK	0.00	0	0.00
12	ドライバーL	0.00	0	0.00
13	ドライバーM	0.00	0	0.00
14	ドライバーN	0.00	0	0.00
15	ドライバーO	140.00	0	0.00
16	ドライバーP	1.00	1	10.00
17	ドライバーQ	179.00	1	10.00
18	ドライバーR	10.00	1	10.00

ドライバーごとの特性を把握し、個別指導

- IoT専門ソリューションベンダーとして15年間顧客と向き合い、これまでに15,000件を超える案件に携わった実績が、当社の財産であり、積み上げられた強みとなっている

## センシング技術

### センサーの豊富な接続実績

パートナープログラムを通じ、多数の接続実績のあるセンサーを用意し、多様なニーズに対応可能



### 自社開発の通信デバイス

IoT専門だからこそその多様な顧客ニーズに対応した、多種多様な自社開発の通信デバイスを提供



## システム構築力

アプリ・クラウド側のエンジニアと、ハード・ファームウェアを同時に構築できる強み

クラウド



PHP/JAVA  
Javascript



ファームウェアアップデート、セキュリティ、カスタマイズ、死活監視、電力監視、パケット量監視など

製品



C,Python

組み込みソフト開発、  
回路設計等

### MCPC認定資格保有者

IoTプロフェッショナル 1名  
IoTエキスパート 18名  
IoTアドバイザー 13名

(2021年1月現在)

## サービス運用力

豊富な実績が証明するサービス運用体制により「当たり前」に使えるIoTサービスを提供



融雪システム監視  
(冬期間24時間)



カスタマーサポート



システム  
24時間保守



自社エンジニアによる  
カスタマイズ



フィールドでの  
設置ノウハウ



キットिंग  
出荷作業

あなたの「見える」をみんなの安心に。



# 本資料の取り扱いについて

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。
- 本資料で提供している情報は、予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものです。

## ＜本資料に関するお問い合わせ先＞

エコモット株式会社 経営企画部  
TEL : 011-558-2211 Mail : [ir@ecomott.co.jp](mailto:ir@ecomott.co.jp)  
URL : <https://www.ecomott.co.jp/>